



会長挨拶

会長 関口 正夫

コロナ禍も落ち着きを見せ、通常の生活が戻りつつあり大変嬉しい限りです。さてクラブ行事も本来の形に戻り例会活動も進み、31期生が卒業し、32期のビギナーの講習も順調に進んでいます。

また、役員会において次年度の計画も承認され 4年振りに34回のアニバーサリーの会場確保もでき、2024年8月18日(日)にアコスホールで開催されます。

4年振りのクラブ事業開催であり、後述の5. 2)項目にあるアニバーサリーに関する意義等、もう一度読み返してみてください。31期生32期生の会員の皆さんは、はじめてのこと、また会員の皆さんも同様に過去の経験なども踏まえてアニバーサリーを成功させましょう。

2024年4月にはハッピーハートグループの合同パーティーの開催もあり、今回は10回の記念パーティーとなり越谷が担当クラブとして進めます。

9月の役員会から準備を進めて来年4月29日(月・祝日)は多くの参加のもと成功させましょう。

最後に秋に向けて一段とSD活動も躍動の時期になりますが、健康にはくれぐれも留意され活躍されることを祈念致します。



65号の主な内容

1. 会長挨拶
 2. 健康診断とスクエアダンス
 3. 行事
 - ・多摩 SDC40 周年記念アニバ(4/02)
 - ・草加ライスカッキーズ 40 周年ミニパーティー(5/03)
 - ・2023 年度体験会&初心者講習会
 - ・全国 SD 講習会(6/10・11)
 - ・第 28 回埼玉県 SD・RD 講習会(6/18)
 - ・新人歓迎会(7/09)
 4. 各部の紹介コーナー
 5. 4年ぶりに第 34 回アニバーサリー開催決定!!
 6. 第 9 回連載コラム (第 1 話)
 7. 編集後記
- 裏表紙 スクエアダンス体験教室へのお誘い

2. 健康診断とスクエアダンス

副会長 青柳 進

市役所で実施している健康生活個別相談で、「運動はしていますか」との問いに、スクエアダンスを週1回、それと日々6千歩程散歩していますと答えた。続けて、相談員の「認知症と脳の活性化、運動と健康」についての講演を聞いた。その中に、認知症にならないためには、脳が健康であること、脳を活性化すること、脳への大きなダメージとなる動脈硬化やストレスなどに気を付けることが大切であるとのことであった。脳の活性化のためには有酸素運動が有効で、単に歩くだけでは意味がなく、体を動かすと同時に脳を働かせる運動が必要であり、さらに、一人で動くより、グループで動くことでさらに脳が鍛えられるそうだ。



さて、趣味のスクエアダンスは効果あるのか。スクエアダンスは、8人で四角く柵状態の体形にダンサーが並び、歩くより少し早いリズムの音楽が鳴り、そこに指示者が命令・指示(コール)を出せば、ダンサーは指示のとおり右に、左に、前に、また回転したりするのだ。訓練次第では指示への対応が早くなり、その指示通りに完成させれば満足度、そして面白さが増していく。スクエアダンスは、指示を理解して、全員で息を合わせて動き、踊るのであるから十分に脳を活性化し、楽しく体を動かし、軽く汗をかき心身ともに爽快となり良いトレーニングである。

運動が認知症の予防に絶対であるとの根拠はまだ確立してないようです。しかし、運動は、心疾患や糖尿病など様々な病気の予防効果は明らかになっているそうだ。健康のためにも趣味のスクエアダンスはまだまだ大いに楽しめそうだ。



3. 行 事

3-1. 多摩SDC 40周年記念アニバーサリーに参加して

監事 佐久間 寛明

本家の多摩HHの40周年アニバーサリーが、今年の4月2日にルミエール府中で開催されました。姉妹クラブの名立たるコーラー・キューアーが大勢登壇し、楽しく踊ることが出来ました。それ以外にも有名・著名コーラーが沢山いらっしゃっていました。



主催者側に聞いてみたところ、総参加者は318名だそうです。この時期にこれだけのダンサーを動員できたことは素晴らしいことだと思います。多摩の会員は27名が参加したそうです。越谷HHからは辻田相談役を含め24名が参加しました。私も10時から16時までしっかり踊ってきました。



3-2. 草加ライスクッキーズ 40周年ミニパーティーに参加して

30期 加藤 典子

2023年5月3日(水・祝)連休の後半が始まった時期にも関わらず沢山のスクエアダンス会員が参加して、ダンスを楽しんでいました。最大15組が出来て、周りに20名ほどが居ましたので、約140名以上の各クラブ会員が参加されていたと思います。



コーラーも綿貫弘毅さん、原秀幸さん、山下直貴さんがメインに日本スクエアダンス協会元参与の和田勝さんが加わって、これらの方々のコールで踊れたのは大変勉強になりました。ほとんどのコールのSSD(Social Square Dancing)はベーシックとメインストリームから55の動作を選出し、ダンスを楽しめる人を増やすことを目的にアメリカで考案

されたものでした。しかし、コールはいつもの慣れ親しんだものではないことや、スピードが速いことで、聞き取ることに気を使い、迷うことがありました。が、やはり、こういう経験をすることで、少しずつ自信が付くものと思いました。



また次回このようなパーティーがあれば、是非参加したいと思っています。

3-3. 2023年度体験教室 & 初心者講習会32期生 を開催しました！ 広報部

1) 5月11日・18日(木)13時～14時および13日・20日(土)18時～19において中央市民会館2階ホールで今年の体験会を4回開催しました。今年は特に土曜日での開催を追加したので、体験者は木曜日4名、土曜日4名の申し込みがあり、8名の方が参加してくれました。今回から土曜日にも開催したことで、スクエアダンスの楽しさを沢山のの方に体験して貰えたものと思います。体験会では、日本スクエアダンス協会の体験プログラムの共通コール7項目を使って実施し、最後は大川康太郎さんの音源を使い踊って貰いました。アンケートでも 楽しかった4名、 難しい1名との回答がありました。

2) 初心者講習会を6月～8月に掛けて木曜/土曜例会前の1時間において、木曜日14回・土曜日14回の計28回開催しました。当初は6名が参加していましたが、個人的都合により2名が途中退会した以外、現在4名の方が最後までベーシックの動作を習得されました。そして、8月31日木曜日13:00～の卒業式を迎えられ、無事に32期生として越谷スクエアダンスクラブの一員となりました。

3-3-1. 初心者講習会に参加して

32期 三澤 恵

私が、スクエアダンスに出会ったのは、今から14、5年前になります。とても楽しかったことを覚えています。でも当時は、土曜日の午後6時から8時でしたので、家の事情などもあり、1年も満たない内に退会しました。今回、木曜日の昼間の時間帯を知り、初心者講習会に参加させて頂きました。時間的には余裕が出来ましたが、年齢を重ねましたので、覚えられるか不安に駆られています。踊っている時は、とても楽しいです。先輩方もとても親切で優しいです。早く覚えていかなければと思っております。頑張っていきますので、よろしくお願い致します。



3-3-2. 越谷ハッピーハート 初心者講習会に参加して！

32期 米田 町子

或る88歳の女性がすらすらとスクエアダンスを踊られるのを拝見して感動しました。私も始めることにし、サークルで楽しんでいました。健康のために何かスポーツをと考えていた矢先、もっと踊る機会を増やそうと、北部市民会館まで、見学に駆け付け、初心者講習会の参加を申し込みました。越谷ハッピー



ーハートの例会は、大袋で行われていると教えて頂き、見学したいと思い、開催している施設を電話して探しました。越谷市役所に掛けて、やっと、北部市民会館で行われていることが判り、マイカーで駆け付けて、見学することが出来ました。辻田さんは、事務手続きのご準備に長けていられると思いました。このきちんとされていられる事務作業が会の継続に繋がるのですね。

スクエアダンスは、マーチングバンドの行進の妙技に似ています。マーチングバンドが好きで私の心にヒットしたのだと思います。サークルになり、万華鏡の様に綺麗な動きを表現する。パートナーと、スクエアセットの時に、また、戻って踊る。コーラーさんの指示にて動く、それも面白いですね。コーラーさんの指示が不鮮明だと、サークルは、体を成しません。先輩にリードされながら、踊らせて頂いています。サンキューと声を合わせますが、本当に感謝です。これからも、宜しくお願いします。

3-3-3. 初心者講習会に参加して

32期 島村 次男

5月13日、20日のスクエアダンス体験会と6月3日からのビギナー講習会に参加させて頂きありがとうございます。実は以前このクラブに1年ちょっとお世話になったことがありました。しかしながら、あれから月日が経ち、すっかりスクエアダンスの諸々の動作を忘れてしまっている自分に気付きました。今回の入会にあたり、自分自身も高齢者になりつつある今、何か体によい運動はないものかと日常考えていたのですが、以前お世話になったスクエアダンスがこの考えにピッタリと思い、再度挑戦してみようと思って応募しました。今後、自分のペースで無理をせず、ハッピーハートの会則にのっとり、親切な諸先輩方のアドバイスをお願いして頑張っていきたいと思っています!!



3-4. 全国SD講習会を受講して

29期 黒沢 雅之

6月10日～11日、国立オリンピック記念青少年センターにて、全国SD講習会が開催され、私はコーラーA2全コースを受講しました。講師は、憧れのコーラー原秀幸先生でした。受講生は男女14名でしたが、多くがSD歴10年以上で中にはクラブやパーティーでコールしている方もいました。



昨年初めて島田秀幸先生の全国SD講習会に参加して、その後、関東甲信越支部講習会では大川康太郎先生に、埼玉県連主催のコーラーセミナーでは辻村和也先生の厳しくも親身なご指導を受け、クラブコーラーの一員として毎週の例会でコールさせてもらえるようになりました。

今回の講習会は昨年のA1コースよりステップアップしたものでした。目標はダンサーを見ながらタイミングよくコールすることでしたが、サイトコールを習



得していない私には少々ハードルが高かったと思われます。それでも昨年も同じ講習会を受講した仲間も参加しており、何とか最後までついていくことが出来ました。

この9月には、全日本スクエアダンスコンベンション in 博多でのコール及び全国SD講習会の受講生によるコール発表会があります。私のコールはまだまだ未熟ですが、コーラー仲間たちと切磋琢磨しながらコール技術の向上を目指すという、同じ目的に向かって勉強する貴重な体験をしました。今後も、一日も早く一人前のコーラーになれるよう日々努力を重ねていきたいと思ひます。

3-5. 第28回埼玉県SD・RD講習会に参加して

30期 山本 早苗

令和5年6月18日(日)岩槻駅コミュニティー・センターで第28回埼玉県SD・RDの講習会がありました。講習会のスローガンは、「定義を理解して踊りましょう」で、私は講習会に参加するのは初めてでした。越谷HHからは9名が参加、定義の説明を受けながら、他のクラブの方々とセットを組み楽しく踊ることができました。定義を理解し踊ることが大事と気づかされ大変勉強になりました。4月から越谷SDCも通常例会となり、プラスの練習も始まりました。定義を理解したつもりでも、セットに立つと頭は真っ白、一瞬の動きに身体が反応できないことも多々あり、理解と動作の一致に時間はかかりますが、継続は力なりを信じて、「焦らず、慌てず、確実に」を目指して、これからも元気に楽しくスクエアダンスを続けたいと思っています。どうぞ、皆様のご助言、ご指導よろしくお願ひ致します。



3-6. 新人歓迎会を開催！

3-6-1. 新人歓迎会開催に向けてのメッセージ

会長 関口 正夫

31期32期のビギナーのみなさん ようこそ越谷ハッピーハートのビギナー歓迎会にご参加頂きありがとうございます。本日のお世話役は30期の皆さんとビギナーサポーターの皆さんの協力により開催することができました。また多くの会員の方も参加されております。

この歓迎会はクラブの創立から間もない時期から伝統あるクラブ行事として二十数年に亘って毎年この時期に開催して参りました。このビギナー歓迎会はクラブの大きなイベントの一つです。しかしここ4年はコロナ禍の影響によ



り開催できず残念な結果となっております。本日、私は生憎体調を崩して参加できませんが、ビギナーの皆さんは本日の歓迎会を通じてクラブの会員の皆さんとの懇親を深めてください。そしてどうか末永くスクエアダンスを続けてお楽しみ頂ければと思っております。

3-6-2. 新人歓迎会に参加して —この先どうなるんだろう— 31期 渡辺 安弘

ベーシック講習は、初心者講習会に続いた後期初心者講習会で4月に終了しました。いよいよ5月からはクラブ会員として例会デビューとなりました。例会ではメインストリーム講習に入りましたが、ここではベーシックの動きにメインストリームの動作が様々に組み合わせられて難易度が急上昇しました。シンギングコールでは先輩会員の流れるようなダンスを妨げて、立往生ばかりです。気持ちの落込みスパイラルに吸い込まれかかった時、7月09日清水公園で新人歓迎会に招待されました。先輩会員の皆さんと大ジョッキをグビグビ、大きなステークをパクパク頂いて気が少々緩んだのでしょうか、ちょっと泣き言が出てしまいました。「大丈夫よ、すぐに踊れるようになるから」と励まされて生ビールをもう一杯・・・少々行き過ぎたようです。お陰様で大いに英気を養い次回例会に挑戦しようと、心新たにすることが出来ました。越谷ハッピーハートの仲間の皆さんありがとうございました。



3-6-3. 越谷ハッピーハート 新人歓迎会に参加して 31期 飯嶋 治良

7月09日、31期生・32期生新人歓迎会に招待に招いていただきまして、越谷ハッピーハート会員さん、幹事・ビギナーサポーターさんに心から感謝します。

辻田満さんの挨拶で始まり、乾杯で喉を潤し、テーブルごとでは会話、飲食で和やかな雰囲気を得て、お腹も気分も満喫した次第です。初夏の暑い時期でしたが、素敵なひと時を過ごせました。各新人歓迎会に招待された人から発言がありました。改めて、越谷ハッピーハート会員の皆様に、素敵な機会を設けていただいたことに、深く感謝します。



3-6-4. バーベキュー、新人歓迎会に参加して！ 32期 米田 町子

新人歓迎会を開催して下さると辻田さんに言って頂いたのは、初心者講習会が始まり、1か月も経たない時の終わりのミーティングでした。嬉しいやら、有難いやら、まだ、表現できない立場でした。ただ、先輩方々の様とスラスラと踊りたいという希望だけは大きい。

7月09日日曜日は、晴天に恵まれ、日焼け止めを施し、服装も紫外線対策をしっかりと！会場では、幹事のメンバーが、一人一人、テーブルに付いて、美味しいお肉やおにぎりを焼いてくださり、ユーモアに富んだ先輩方々の経験談などをお伺いすることが出来て、アットホームで、毎週の例会とは、全く違う雰囲気に、笑みが溢れました。先輩方々のエピソードをお伺い出来、ご指導を頂ける良い機会でした。

私は、同期の女性が、北海道に単身赴任中の旦那様のお世話を2週間、6月26日から行かれたので、後の連絡事項は、私が一手にお引き受けし、お伝えすることになりました。

初心者歓迎会の当日の集合場所、集合時間が変更になりました。利用したことのない場所、利用したことのない電車。上手くお伝え出来なくては、ご迷惑をお掛けして仕舞うので、少々、慎重に成りました。そして、通過する電車で飛び乗る方法の集合は、不安がいっぱい。指定された集合時間に、清水公園駅でお待ちすることにして頂き、当日は事なきを得ました。私の同期には、女性が3人でしたが、お一人は、お孫さんのお守りで参加出来な
い。では、歓迎会を催して下さる皆様に申し訳ない！ 極力出席しなくてはと、北海道に行かれて居られる方がスムーズに出席して頂ける様に、ちょっと張り切り過ぎた感が有りハッスルしたのです。清水公園のバーベキュー場は、賑わっていました。バーベキュー場だけでなく、アスレチックなどにも沢山の来場者。お花見に何度か、足を運んだことが有ります。マイカーで、訪れたものです。ソメイヨシノ、枝垂れ桜が沢山あるのが、有名ですね。来年の恒例の初心者歓迎会には、安全で、使い易く、大勢で談笑し易い、清水公園バーベキュー場に、沢山、集合しましょう。今年の開催に感謝します。有難う御座いました。

3-6-5. 新人歓迎会に参加して

32期 細渕 和良

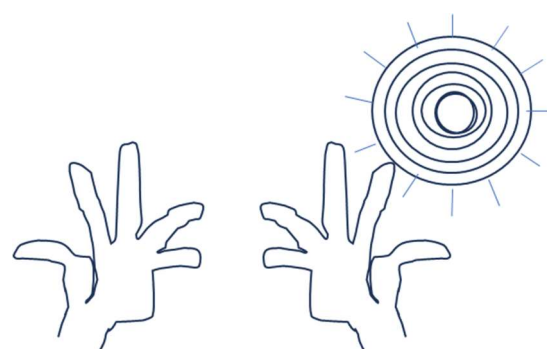
歓迎会に参加出来るなんて予想していなかった出来事です。あれから13年目です。生きていれば何が起こるか判りません。会場に入った時、思い出が込み上げて来ました。あんなこと、こんなこと、数えきれない人間模様が頭を過りました。経験で得た人間関係の大切さを感じています。今回参加できたことは感謝です。会場で久しぶりの再会の先輩“マスク美人”から“私、誰だか判る”の声を掛けられ咄嗟に答えられない自分に淋しさを感じさせられました。マナーを守ってのコミュニケーション等の中で解決していきます。一歩ずつ思い出しながら仲間入りをしていきます。いくら若い気持ちがあっても老化は避けられません。胆に命じて行動していくつもりです。先輩のお助けいただきながらマイペースで参加させて下さい。



よろしくお願いします。ありがとうございました。

いま思い出しているのはこの歌です。

ぼくらはみんな生きている
生きているから 歌うんだ
生きているから 悲しいんだ
生きているんだ ともだちなんだ
生きているから 笑うんだ
生きているから 嬉しいんだ
生きているから 踊るんだ



ハッピーハンド

3-7. 第14回埼玉レディースSD・RDパーティーに参加して

28期 飯田 弘子

令和5年7月30日(日)に与野本町コミュニティー・センターの大ホールにて「埼玉レディース主催のパーティー」が4年ぶりに開催されました。今年の夏は特に38℃超への暑い日が続いていましたが、総勢160名の参加者が一堂に集まり、沢山のセットが出来て、ぶつからないように気をつけるくらい大盛況でした。



越谷ハッピーハートからは青柳千津子さんと若山百枝さんがラウンドのキューアーとして登場され、日頃の練習ラウンドの時のように踊ることが出来ましたので、大変楽しく曲を聴きながら踊れました。スクエアダンスはメインスリームからアドバンスまでありましたが、アドバンスの時には先輩諸兄が踊っているのを見て、スクエアダンスの奥深さを感じた次第です。スクエアダンスの楽しさを再認識した私は、今プラスのステージですが、まずはプラスを自分のものにしたいと思いました。



3-8. 第16回埼玉県スクエアダンス交流会東部ブロック

3-8-1. 埼玉県スクエアダンス交流会東部ブロックに参加して 12期 福永 守

2023年8月20日(日)13時10分から16時20分まで、南越谷のポルテコ越谷に120名のハッピーハートグループのメンバーが集まって開催されました。今年が第16回の開催ということですが、自分は今回初めて参加しました。コロナで長らく活動が縮小になっていたため、久々の開催なのでしょうが、前はいつ頃開催されたのでしょうか？



話は変わりますが、スクエアダンスには「SD10則」という素晴らしく、かつ大切なルールがあります。その6番目に「互いに協力する」という項目があります。ご存知の通りスクエアダンスはダンサーとコーラーの協力で成り立っているダンスですが、この「互いに協力する」ということは地域のクラブ活動及び、クラブ間の交流・親睦にも当てはまると思えます。スクエアダンスを切っ掛けに全く知らない人と知り合い、友達の輪を拓げられることは、スクエアダンスの大きな魅力のひとつだと思いますが、残念ながらコロナのため長らく人と人との交流が途絶えていました。近隣のクラブが活動の内容などを情報交換し、親交を深めることは大変有意義なことだと思います。日頃他クラブと交流の少ない出不精の自分に

とって、今回このような交流の場を企画していただけたことは、親交を深めることも出来た大変楽しい一日でした。

最後に今回コールをさせていただき、ありがとうございました。この場をお借りしまして、深く感謝申し上げます。

3-8-2. 「オーマイガット」

31期 田中 義己

いつも聞く黒澤さんのコールで、東部地区SD交流会がサンシティ越谷市民ホールポルテコホールで始まりました。江村さんが誘ってくれ楽しく踊ることが出来ました。約1年間の成長がどれくらいなのか？今の力量を知ることが出来るはずでしたが、黒澤さんからコーラーが変わったとたん、だんだん雲ゆきが怪しくなってきました。「いつもと違う。コールを聞きとれず固まってしまい、サークルを壊してしまいます。畠山さん・江端さんと踊りましたが、やはりコールが聞きとれずうまく踊れなくなりました。これが、今の私の実力なのだ。楽しく踊るためには、もっともっと練習しなければならないと痛感しました。スクエアダンスの難しさと楽しむことの大切さを改めて教えてもらいました。



「ありがとうスクエアダンス」



4. 各部の紹介コーナー

今回は、スナック部です。

*例会のお菓子

スナック部 副部長 大石 時代

スナック部のお話です。スナック部では例会時にお菓子を用意していますが、その裏側をちょっと紹介します。

お菓子の買い出しする時の条件は、予算3,000円と40人分の個包装のお菓子であることです。この条件を満たす以外に注意することがあります。①夏は溶けやすいチョコレートは不可、②なるべく一口で食べ切れること、③会場を汚さないために汁がこぼれない、等、等、等と、例会のスナックの準備は色々と制約があります。

いざ買い出しに行っても、・この一袋の中には何個入っているかな？・美味しそうだけれど一口で食べられるかしら？・合計でいくらになるかな？など、お菓子の棚の前で毎回、思案苦心をしています。例会のお菓子のカゴの中はスナック部の私たちの創意工夫の結果です。

どうぞお楽しみください。また、お菓子のリクエストをお寄せ下さい。



5. 4年ぶりに第34回アニバーサリー開催が決定！！

会長 関口 正夫

1) はじめに

越谷SDCのアニバーサリーも2020年1月に開催致しました創立30周年記念大会を最後に今日までコロナ禍の影響で開催がされておられません。2023年度の総会で2024年8月に創立34周年アニバーサリーを草加のアコスホールで開催することが決定されました。そこで4年ぶりの開催に向けて改めてアニバーサリーに関わる意義や重要な事柄について過去の記念誌や会報を紐解いて改めまして、ここに掲載したいと思います。

2) アニバーサリーを開催する意義

アニバーサリーは何のために開催するのでしょうか？アニバーサリーの開催準備にあたってはまずはここが出発点です。アニバーサリーを開催する基本的な意義は大きく2つあります。

特に②の開催意義が重要です。

①いつも他のクラブのアニバーサリーで楽しませていただいているので自クラブでもアニバーサリーを開催して楽しんで頂き他クラブの方々との交流を深める。

②アニバーサリーの準備を通じて会員同士が力を合わせて取り組むことで会員同士の結びつきを強くし普段の例会をより楽しいものにする。

3) アニバーサリーにおけるご来賓者ご招待の意義

アニバーサリーにご来賓をお招きしますが、何故ご来賓のご招待が必要なのでしょうか。

その意義は以下の①～④が挙げられます。

①日頃、お世話になっている組織の役員の皆様に感謝の意を表する絶好の機会とする。

②組織の存在を会員が周知し、自分達が一員である事を自覚する。

③日常的に接する事の少ない組織の役員の方々とは親しくコミュニケーションを持つ。

④セレモニーでご祝辞を頂くことでイベントとしての大きな役割を果たす。

4) アニバーサリーの実施に当たって重要な「三つの共有」

アニバーサリーはクラブにとって最大のイベントでありクラブの総力を挙げて取り組まなければなりません。そのためにはクラブ員に対して「三つの共有」が重要であることを理解して貰う必要があります。

一つ目の共有は「目的の共有」です。

その行事をやる目的は何か、その目的をすべての会員が共有することがまず大切な一つ目の共有です。ここが曖昧だと最も重要な「達成感の共有」は生まれません。

二つ目の共有は「プロセスの共有」です。

一部の会員だけが汗を流すのではなく全員が一丸となって準備に取り組むことが必要です。

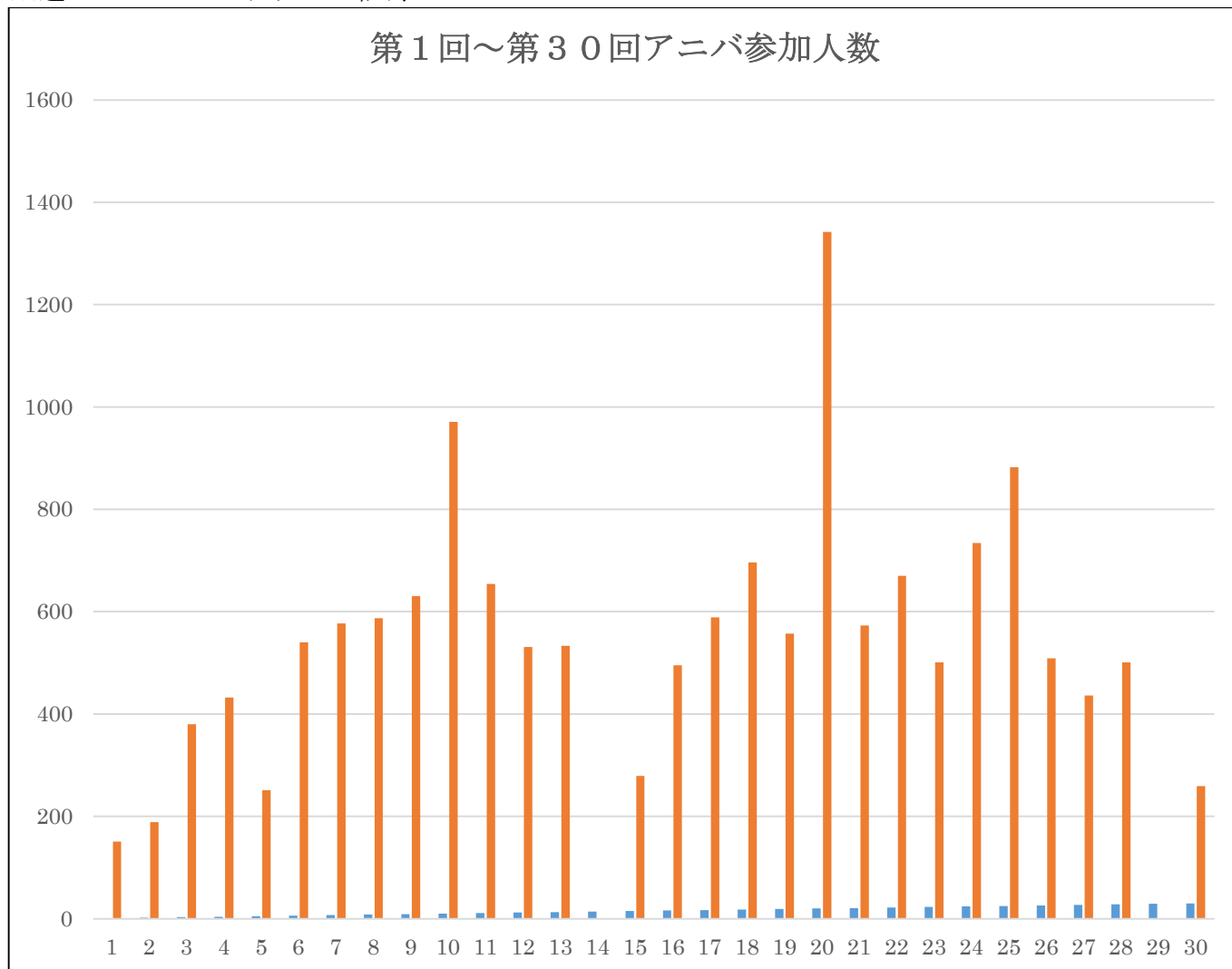
仮に当日参加ができない会員がいたとしても、準備段階では共に汗を流すことに意義があります。

そして、三つ目の共有は「達成感の共有」です。

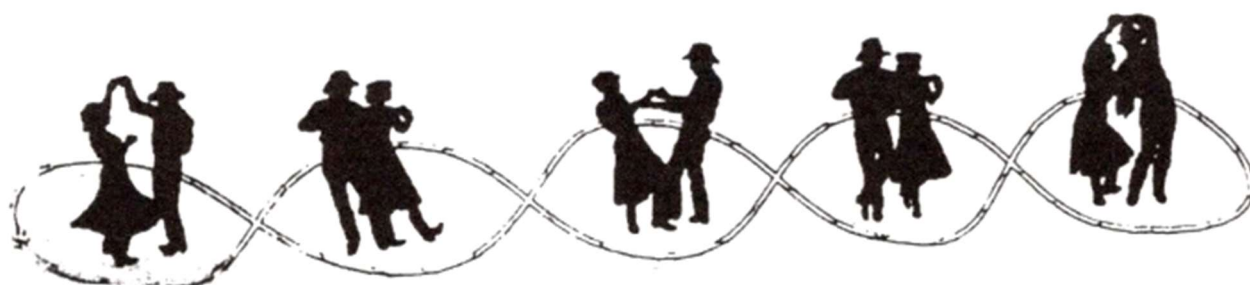
この「三つの共有」があって初めて行事を成し遂げた時に全ての会員の中に「達成感の共有」が生まれます。この「達成感の共有」こそが、クラブ活性化の根源となります。

特に、アニバーサリーパーティーを実施するに当たってはこの「三つの共有」を全ての会員に理解して頂く必要があります。往々にして一部の役員が頑張りすぎてこの「三つの共有」を忘れがちです。この「三つの共有」がなければアニバーサリー終了後に会員は疲れ果て会は疲弊してしまいます。これでは何のためのアニバーサリーパーティーなのかかわからず本末転倒の結果となってしまいます。この「三つの共有」はアニバーサリーパーティーを実施する時には常に考えるべき重要なポイントです。

※過去のアニバーサリーの記録



注釈：第5回 アニバ当日戦後最大級の台風が関東を直撃
 第15回 アニバを1月に開催する都合上前年度8月開催の第14回 アニバは開催無し
 第30回 アニバを1月に開催する都合上前年度8月開催の第29回 アニバは開催無し
 第15回および第30回アニバは、1泊2日で定員が限られていた
 第31回～第33回 アニバはコロナ禍で中止



第9回連載コラム(第1話)

クラブの繁栄と存続の秘訣

相談役 辻田満

第9回連載コラムは「クラブの繁栄と存続の秘訣」です。第1話は1. はじめに、2. 基本構想、3. 構想の実現に向けて、4. 広報活動です。



1. はじめに

毎年、初心者講習会を開催しているが一向に会員が増えない。会員が高齢化してきて会員の維持に苦労している。このような悩みを持つクラブは多数あるかと思います。また、ビギナーがなかなか集まらない。新しい会員が定着しない。これはどこに問題があるのでしょうか？私は、問題の根元はずばり「クラブとしての組織運営」そのものに原因があると思っております。

2. 基本構想

皆さんのクラブはクラブをこれからどのようなクラブにして行きたいのか、その構想をしっかりと持っているのでしょうか？この構想こそが全ての出発点です。その構想によって今後対応すべき行動は大きく異なってきます。クラブの規模はどの程度を目指すのか、ダンスプログラムはどこまでを対象にするのか。主たる会員の年齢層はどの範囲とするのか。PLUS や RD はどうするのか。これらの構想によって例会場の場所、広さや例会開催日・時間等がおのずと決まってきます。そして、この例会場や開催日時で将来のクラブの規模も決まって来てしまうのです。そして、多くの会員がこの構想を共有し、これからのクラブのあるべき姿を目指して取り組むところからまずはスタートです。

3. 構想の実現に向けて

構想の実現に向けて最も根幹をなすのが例会場と例会日です。現在の例会場と例会日はどのような構想の基に決められたのでしょうか？単に創立メンバーの都合や空いている会場があった等と安易に決めてはいませんか？構想の

実現に向けて、もう一度現在の会場や例会日のあり方について考えてみましょう。会場を探す上の条件は、まず交通の便が良いことと、例会時間が夜の場合は女性が夜1人でも安心して歩いて帰れることが基本です。自分は車であるからと言って、このことを蔑ろにははいけません。例えば、最寄り駅から車で20分程度の所の会場であれば結構空いている会場もありますが、やはりそこで妥協してはいけません。

次に、会場の広さの問題です。クラブとして目指す規模を想定した時に、その規模に対応した会場を探すと良いでしょう。一般にクラブの規模は不思議と会場の広さによって決まると言われています。したがって、現在のクラブの規模に合わせるのではなく、まずは自クラブが目指す規模にあったそれなりの広さのある会場を根気良く探す必要があります。ただし、広い会場はそれなりに経費も掛かります。もし経費に見合うだけの会員数が集まらなかったら会場費の1人当たりの負担も高額になり、そのリスクに対する覚悟や予算措置は必要です。とにかく目指すべき構想に合致した会場を探すことをお勧めします。当初は会員も少ないので小さな会場を例会場にしてしまいがちです。しかし、それでは少ないセットでクラブ員が楽しんでしまって、それで満足してしまい、それ以上クラブの規模はなかなか大きくなりません。スクエアダンスはたくさんで踊れば踊る程その楽しさは倍増するものです。楽しければ人は集まります。そして、人が集まればまた楽しさが倍増すると言うように楽しさの輪がどんどん広がって行きます。会場の候補は複数探しておくことが大切です。とにかく例会場の決定は極めて重要な事であることを認識しなくてはなりません。

次に、重要なのは例会日と例会時間の決定です。1度決めた例会日や例会時間は後々なかなか変更することは困難です。例えば、休日に例会をやっているクラブが平日に例会日を変更しようとしても大変なことです。また、夜の時間帯にやっていたクラブが昼の時間帯に例会時間を変更することも極めて困難なこととなります。クラブの基本構想に沿った形で十分に検討

した上で、例会日と例会時間を決めることが必要です。原点に立ち返って現在の例会日・例会時間・例会場所のことを会員同士で話し合ってみましょう。

4. 広報活動

初心者講習会にどうしたら大勢のビギナーを集められるのでしょうか？・募集チラシの作り方・募集チラシの配布方法の工夫・新聞やタウン誌への記事掲載・公民館などへのポスターの掲示・ホームページやインターネットのSNS活用などなど、外へ向けての広報活動の手段や方法などばかりを考えがちです。いつもビギナーが多数集まるクラブは何か特別な広報活動をしているのでしょうか？また、コールの上手な指導者がいるからでしょうか？同じ地域で活動しているクラブでもビギナーが集まるクラブと集まらないクラブがあります。

ゲスト級の素晴らしいコーラーがいるクラブでも会員規模は必ずしも大きいとは言えません。

あなたのクラブでは一部のメンバーだけが募集活動をしていませんか？ビギナーの獲得と育成は自分たちのクラブにとって最も大切な活動であると言う認識をいかに普段からクラブ内に根付かせるかが成否のポイントです。とにかく限られたメンバーだけで動かずに会員に対して啓蒙活動をして行くことと、会を挙げて取り組み、具体的な勧誘方法に対して行動を起こすことです。常々全ての会員に機会ある毎に、以下の①～⑥を何度も何度も語り続けることが必要です。

- ①新しい仲間は私たちにとって最も大切な人です。
- ②新しい仲間はスクエアダンスを構成する大きな要素です。
- ③新しい仲間を満たすことは私たちの役割です。
- ④新しい仲間はスクエアダンスの活力の源です。
- ⑤新しい仲間なしではスクエアダンスは継続することは出来ません。
- ⑥かつて、私たちも新しい仲間としてスタートしたのです。

(次号に続く)



編集後記

コロナ禍の長いトンネルを抜けて、沢山のスクエダンス・パーティーがかいさいされました。会員の皆さんが参加されましたので、行事として報告させていただきました。

前回の編集後記でお願いしていましたが、今回は越谷ハッピーハートの組織の紹介を兼ねてスナック部のお話の新コーナーを設けましたので、ご覧ください。これからの会報ではクラブ活動に役立つように、また会員の皆様が興味を持って読んでもらえるような編集にしていきたいと思っています。

広報部一同



スクエアダンス体験教室へのお誘い

START

スクエアダンスはアメリカ生まれの軽快な音楽と歩くダンスです。運動になって脳トレにもなる優れたものです。お気軽に体験をしてみませんか？体験教室終了後に4月から開催します初心者講習会にご案内します。

スクエアダンス無料体験教室

開催日：

●木曜クラス 2024年3月14日(木)、21日(木)
13時～14時

●土曜クラス 2024年3月16(土)、23日(土)
18時～19時

参加費：無料(2回)

木曜クラスもしくは土曜クラスを選択して下さい。

会場：木曜クラス3/14越谷中央市民会館3階ホール
3/21越谷北部市民会館4階ホール
土曜クラス3/16越谷北部市民会館4階ホール
3/23越谷中央市民会館3階ホール



(動きやすい服装でご参加下さい)

(申し込み先)

向山 倍生

電話:090-8117-5453

e-mail: mon@hh.ij4u.or.jp

主催:越谷スクエアダンスクラブ
(会長)関口正夫